

令和4年3月17日

【照会先】

政策統括官付参事官付保健統計室
室長 知念 希和 (内線 7501)
専門官 佐々木 朋子 (内線 7515)
医師・歯科医師・薬剤師統計係
(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7523)
(直通電話) 03(3595)2958

報道関係者 各位

令和2(2020)年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果を公表します

厚生労働省では、令和2年の「医師・歯科医師・薬剤師統計」の結果を取りまとめましたので公表します。

「医師・歯科医師・薬剤師統計」は、医師・歯科医師・薬剤師の性、年齢、業務の種別、従事場所、診療科名(薬剤師を除く)などによる分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得ることを目的としています。医師法・歯科医師法・薬剤師法に基づき、医師・歯科医師・薬剤師が厚生労働大臣に2年に1度届け出た各届出票を集計の対象としています。

【結果のポイント】

○ 医師・歯科医師・薬剤師の数

いずれも、届出数は平成30年(以下「前回」という。)に比べ増加

医師数 339,623人(前回に比べ 12,413人、3.8%増)【4頁 表1】

歯科医師数 107,443人(同 2,535人、2.4%増)【16頁 表9】

薬剤師数 321,982人(同 10,693人、3.4%増)【22頁 表15】

○ 女性の医師・歯科医師・薬剤師の数と割合

医師 77,546人、22.8%(前回に比べ 5,788人、8.1%増)【4頁 表1】

歯科医師 26,913人、25.0%(同 1,616人、6.4%増)【16頁 表9】

薬剤師 197,740人、61.4%(同 6,996人、3.7%増)【22頁 表15】

○ 主たる診療科が「小児科」「産婦人科・産科」「外科(※)」の医師数

「小児科」 17,997人(前回に比べ 676人、3.9%増)

「産婦人科・産科」 11,678人(同 346人、3.1%増)

「外科(※)」 27,946人(同 113人、0.4%増)

【10頁 図4】

※ 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

○ 従業地の都道府県別にみた医療施設に従事する人口10万人当たりの医師数

全国では256.6人で、前回に比べ9.9人の増加

最も多いのは徳島県(338.4人)、次いで京都府(332.6人)、高知県(322.0人)

最も少ないのは埼玉県(177.8人)、次いで茨城県(193.8人)、新潟県(204.3人)

【14頁 図5、43頁 統計表15】

詳細は、別添概況をご覧ください。